

■徳之島の黒糖焼酎と特産品フェア開催！

天城町商工会では、鹿児島県の新型コロナウイルス感染症対策事業「サービス業販路開拓・生産性向上支援事業費補助金」を活用し、奄美酒類(株)（代表・中村酒造(株) 中村功）と共同し「徳之島の黒糖焼酎と特産品フェア」を鹿児島市中心部の鹿児島銀行本店『YOCADO鹿児島』にて令和3年10月、翌年2月と2回にわたり開催しました。

開催にあたっては、地元天城町、徳之島町、伊仙町の皆様にもご協力いただき、島の特産品販売のほか、世界自然遺産に登録された徳之島を大々的にPR。開催2回目では徳之島3町の町長にもお越しいただき、町長たち自らトップセールスを実施。たくさんのお客様で賑わいました！



【鹿児島総局】世界自然遺産登録記念イベント「徳之島黒糖焼酎と特産品フェア」が24日から2日間、鹿児島市のかど鹿児島銀行本店ビルであった。黒糖や豚みそ、つわぶきのつくだ煮、古酒などがずらりと並べ、島の食の魅力をPRした。奄美酒類(徳之島町)や天城町商工会などが実行委員会を立ち上げ、昨年10月に続き開催。25日は同島の3町長が訪れ、トップセールスも行った。会場は買い物客らでにぎわい、入場初と銘打った奄美酒類の黒糖焼酎ハイボールは、同日午前

食の魅力をPR

鹿児島市
徳之島黒糖焼酎と特産品フェア



<掲載：南海日日新聞>

島の食の魅力をPRした「徳之島黒糖焼酎と特産品フェア」25日、鹿児島市町商工会などが実行委員会を立ち上げ、昨年10月に続き開催。25日は同島の3町長が訪れ、トップセールスも行った。会場は買い物客らでにぎわい、入場初と銘打った奄美酒類の黒糖焼酎ハイボールは、同日午前

■各団体の垣根を超えたコラボ事業！「天城町まるごとマルシェ」実施！

天城町商工会では、鹿児島県の新型コロナウイルス感染症対策事業「鹿児島イベント事業費助成事業」を活用し、各種団体（天城町、JA、漁業組合）と共同して初めての試みとなる「天城町まるごとマルシェ」を実施しました。

野菜や果物、魚にお肉、多種多様な商品を積み込んだ軽トラやバンが移動型マルシェとして町内全集落を巡回しました。天城町の生んだローカルエンターテイナー「T・チャンプル」の顔も持つ神田浩生 商工会長が自ら作詞・作曲したメインテーマを流しながらの移動販売は、町民の皆様には大変好評をいただきました。



【徳之島総局】天城町内。同町では初の試み。町の商店7店舗が軽トラや農機も協力し、同日は8などに商品を積み、町内を巡回して販売する「天城町まるごとマルシェ」(天城町商工会主催)が26日、同町三京地区を皮切りに始まった。イベントは農工商会議所

【徳之島総局】天城町内。同町では初の試み。町の商店7店舗が軽トラや農機も協力し、同日は8などに商品を積み、町内を巡回して販売する「天城町まるごとマルシェ」(天城町商工会主催)が26日、同町三京地区を皮切りに始まった。イベントは農工商会議所



地域住民が買い物を楽しんだ天城町まるごとマルシェ=26日、天城町三京

近所に「市場」出現

官民協力して初の開催

町商工会の神田浩生会長は「官民協力して初の試みだったが上々の滑り出し」と手応えを示し、「今後は、コロナ禍の中で何が出来るかが重要。お客さんもわれわれも楽しめるイベントなので今後も継続していきたい」と話した。会場では検温や手指消毒、来場客の記録を新型コロナウイルスの感染拡大(計で200人以上が訪れ、防止策を取った。8会場)景品の当たる抽選会も楽しんでいた。27日は町内北部の「みんなで出かけよう!鹿児島イベント助成事業」を活用し、新型コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を目指し、昨年11月から準備を進めてきた。発案式は同町平野の商工会駐車場であり、約30人が参加した。三京地区では地域住民約20人が訪れ買い物を楽しんだ。両手いっぱい買い物を終えた義村千恵子さん(69)は「普段は車で市街地へ行って買い物するが、今日は近所の人たちと一緒に新鮮な気分。野菜類がお得ありがたい」と笑顔を見せた。

<掲載：南海日日新聞>